

報道関係者各位

「北九州市奨学資金納付書」誤送付による個人情報の流出について

教育委員会学事課が担当する「北九州市奨学資金納付書(11月分)」1,528通を送付した際、封筒内に納付書が2枚重なっており、1名の個人情報(住所・氏名・貸付状況等)が、他の1名に送付されていたこと(違う人の納付書と一緒に封入されていること)がわかりました。

流出させてしまった方をはじめ、関係の皆様にも多大なご心配とご迷惑をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。

今後は、チェック体制を見直し、再発防止に向けた取り組みに鋭意努めます。

記

1 経緯・概要

(1) 令和5年11月10日(金)

学事課職員が手作業により、納付書を封筒へ封入し、「北九州市奨学資金納付書(11月分)」を発送。(毎月10日前後、約1,500通の納付書を送付)

(2) 令和5年11月14日(火)

奨学金納付書を送付された方の親族より、学事課へ「他人の納付書と一緒に封入されている」との御指摘の電話があった。

そのため状況を確認のうえ、納付書を誤って送付された方および個人情報を流出させてしまった方に経緯を説明し、謝罪。当該納付書については職員が先方宅へ訪問し、回収を行ったもの。

2 誤送付の原因

本来であれば、納付書の枚数と発送する封筒の枚数を確認のうえ、納付書を発送する手順となっていたが、この手順を怠り、枚数を確認していなかったため。

3 今後の対応

(1) 今回発送した「北九州市奨学資金納付書(11月分)」送付者全員に今回の事案発生についての文書を送付し、他の納付書が入っていなかったかの確認を実施。

(2) 「納付書」と「封筒」の枚数を合わせた上で発送作業にとりかかり、封入文書を複数人で確認を行ったのち、封緘することを徹底。

(3) 本事案を受け教育委員会として、事務処理全般のマニュアルの確認・見直し、事務改善会議での注意喚起等の徹底に努める。

【問い合わせ先】

教育委員会学事課

学事課長 青柳、担当係長 古田

(電話 093-582-2378)